

価値創造プロセス

インパクト

社会に及ぼす影響

笑顔が未来につながる

パーパス

森永製菓グループは、
世代を超えて愛されるすこやかな食を創造し続け、
世界の人々の笑顔を未来につなぎます

5つのマテリアリティ

1 世界の人々の
すこやかな生活への貢献

2 多様な人材の活躍

3 持続可能な
バリューチェーンの実現

4 地球環境の保全

5 サステナビリティ
ガバナンスの強化

外部環境

- 健康志向の高まり(心・体の健康)
- ライフスタイル・価値観の多様化
- デジタル技術の進化
- 日本の少子高齢化・労働力不足
- 世界人口の増加
- 気候変動・地球環境問題の深刻化
- サステナビリティ情報開示要請の高まり

インプット

6つの資本(2025年度)

人的資本

P46~51

- グループ従業員: 3,222人^{※1}
- 従業員ロイヤリティ: 85%^{※2}
- 健康経営: 健康経営優良法人
- 経営戦略と連動した人事戦略

社会関係資本

P03

- 120年を超える歴史の中で培った様々なステークホルダーとの信頼関係
- 多くのロングセラーブランドを保有

財務資本

P25~30

- 投下資本 1,609億円
- 純資産 1,436億円
- 自己資本比率 62.8%
- 長期発行体格付(JCR) A/安定的

知的資本

P45 P52~55

- 事業と連動した知財戦略
- 保有特許: 国内 145件 海外 61件
- 保有商標: 国内 742件 海外 788件^{※3}
- 研究開発費: 32億円

製造資本

P52~53

- 生産拠点: 国内工場 8、海外工場 3
- 研究所 1

自然資本

P56~60

- 持続可能性に配慮し、品質管理された多様な原材料

アクティビティ

事業活動

パーパス経営の推進

2030経営計画・2024中期経営計画

強みを活かして価値を創出

基礎研究・素材研究

食品加工技術

商品開発力

研究・企画開発

販売・コミュニケーション

調達・製造・物流

商品展開力・情報提供力

生産技術・量産化技術

エンゲージメントの高い人材

働きやすい職場環境

120年を超える歴史と、ブランドへの信頼

コーポレート・ガバナンス

アウトプット

生み出した価値

アウトカム

価値を提供した成果

3つの提供価値



価値の提供先



「心と体の健康」に寄与する商品



カカオの持続可能性向上に向けた1チョコfor 1スマイルの取り組み

環境と従業員の健康に配慮した本社

高崎森永において太陽光発電電力を受電

2030ビジョン

森永製菓グループは、
ウェルネスカンパニーへ
生まれ変わります

2030 非財務目標

ウェルネスカンパニーに向けた新たな取り組みにより、健康価値を提供する日本人口の割合^{※4}



顧客

「心の健康」:
森永製菓の企業イメージ「笑顔にしてくれる」への肯定回答率^{※5}



従業員

働きがいを感じ、心身ともに健康的に働いている従業員の割合^{※6}



社会

持続可能な原材料調達比率^{※7}

CO₂排出量削減率^{※8}



株主

ROE 15%以上

DOE 4.5%以上

※1 2026年3月31日現在 ※2 従業員意識調査「この会社の一員であることに誇りをもっている」肯定回答率 ※3 2025年度末時点保有権利数 ※4 対象:当社が定義する<心の健康を深掘り><体の健康を加速><心の健康から体の健康へ進化>した商品。人口割合はインテージ社SCI年間購入率(対象:全国15才~79才消費者)より算出。今後、グローバルでのありたい姿の設定を検討 ※5 当社調べ ※6 従業員意識調査の肯定回答率。対象:グループ連結 ※7 食料卸売を除くグループ連結。紙は製品の包材が対象 ※8 Scope1+2(国内グループ連結、2018年度比)